

経営体育成基盤整備事業 (土地改良総合整備) 梶無地区



令和元年5月

茨城県鹿行農林事務所土地改良部門



地区の概要

梶無地区は、茨城県南部の行方市に位置する、一級河川梶無川沿いに開けた水田地帯である。

本地区は昭和51年から、ほ場整備事業「梶無地区」により基盤整備を実施しているが、整備後30年以上が経過し、老朽化による施設の機能低下や、破損・故障等の不具合が頻発している。

これらを解消するために、用水及び暗渠排水を整備し、低下した機能の回復と維持管理費の低減を図り、併せて中間管理事業を活用した農地の集団化を行うことで、担い手の育成と経営規模の拡大を図っていく。

事業の内容

事業主体 茨城県

関係機関 行方市・
石岡台地土地改良区

受益面積 112.5ha

工期 平成28年度～令和4年度

総事業費 5億4,980万円(計画時)

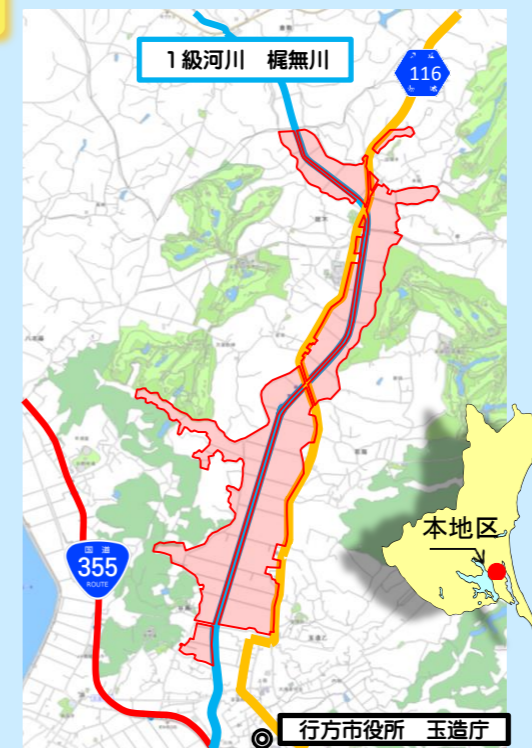
主要工事 用水路工：パイプライン工 A=112.5ha
：機場工 N=4箇所
暗渠排水工：A=16.9ha

負担割合

単位:%

		国	県	行方市	地元
事業費	工事費	50	27.5	—	22.5
	事務費	—	100	—	—

位置図



問い合わせ先



茨城県鹿行農林事務所
土地改良部門 工務課

〒311-1593
茨城県鉾田市鉾田1367-3
(茨城県鉾田合同庁舎内)

電話 0291 (33) 4122
FAX 0291 (33) 5956



経営体育成基盤整備事業 (土地改良総合整備) 梶無地区



1級河川 梶無川からの取水



老朽化が著しい用水施設の改修



梶無川沿いに広がる水田地帯



排水不良による水田の湛水状況

